

令和6年7月1日

乳牛市況情報

(毎月1日現在)

全農酪農部
ホクレン酪農部

《前月の動き》

6月について、出回りが夏分娩中心となり、暑熱事故への警戒感から道外の導入意欲が減退し、平均価格は421千円（前月比78千円安・前年比18千円安）と弱含みで推移した。

《参考》 6月乳牛専門市場初妊牛取引価格帯

単位：円・頭・%

価格帯	~400,000	~450,000	~500,000	~550,000	~600,000	600,001~	合計
出場頭数	1,119	450	236	163	78	47	2,093
成立頭数	709	429	222	158	78	46	1,642
取引率	63.4	95.3	94.1	96.9	100.0	97.9	78.5

※令和6年6月開催市場分より価格帯表示を変更しております。

《今後の動き》

7月について、秋分娩に移行していく時期となり一定の更新需要は期待できるものの、猛暑が予測される中で道内外ともに暑熱事故への警戒感も強く、相場は保合いで推移することが予想される。

《予想相場》

単位：千円

種別	ランク	極上	上	中
	育成(8~12ヶ月令)		>320	320~280
初妊		>480	480~420	420~360
経産	2~4産	>300	300~250	250~200
	5産以上	200中心		

※予想相場はET移植以外の登録牛を対象としています。